市川三郷町議会議員

令和4年7月

PREDUSINES

丹沢たかし後援会/市川三郷町市川大門1227 TEL/FAX 055-272-0413 tanbaya@t-tanzawa.com



安倍元首相が選挙応援中に狙撃され亡く なるという、信じられない事件が発生しま した。

国内だけでなく、世界中の首脳から追悼のコメントが発表されており、国際社会をリードしたと評価される稀有な政治家でした。

私と同じ大学の同窓生でもあり、個人的に もこれからも更なる活躍を期待していました。 誠に残念です。ご冥福をお祈りします。 6 月の猛暑の夏から一転。梅雨明け宣言後に梅雨前線が復活し、各地でゲリラ豪雨などに伴う災害級の大雨による堤防の決壊など、今年も水による災害が発生しています。

当町では、芦川の河川改修工事に伴う 芦川橋の架け替え工事も着手されています。芦川の河川改修工事による水害対策 が円滑に進むことを願うものです。

国中6町議員研修会

7月13日に国中6町(市川三郷町・昭和町・富士川町・ 身延町・早川町・南部町)の議員を対象とした研修会が、 南部町を会場として3年ぶりに開かれました。

講師には長崎 知事を迎え、「県 政の現状と今後 の展望」につい て説明を受けま した。





市川三郷町ゆかりの会「りんどう」(連携型県人会)の総会は、今年は7月2日(土)に「ifセンタ」で開催しました。

総会:毎年7月

第1土曜日開催予定

- 会員申込みは随時受付中 (町ホームページ参照)
- 事務局 町政策秘書課

【所属委員会等】

- 総務厚生常任委員会(委員長)
- 議会広報編集特別委員会(副委員長)
- 議会運営委員会委員
- 議会改革特別委員会(全議員で構成)
- 町民体育館コンクリート直貼り床の 調査及び検証特別委員会委員
- 峡南医療センター企業団議会議員
- 山梨県西部広域環境組合議会議員
- ●町社会福祉協議会理事
- 連携型県人会・市川三郷町ゆかりの会「りんどう」理事(元設立準備委員)
- 大畠山外七字恩賜県有財産保護組合 議会
- 市川大門恩賜県有財産保護財産区管理会
- ■定例議会は、年4回(3月、6月、 9月、12月)ほぼ2週間の会期で 開催されます。

この他に、必要により臨時会が開かれます。

令和4年6月 定例議会の概要

1. 全員協議会 5月25日(水) 議会運営委員会 : 議会改革特別委員会

2. 会 期 6月 2日(木)~3月14日(火)(土·日休会日;他予備日)28議案

3. 主 な 日 程 6月 2日(木) 本会議(一般質問等)

3日(金) 総務厚生常任委員会

7日(火) 土木教育常任委員会

14日(火) 本会議(委員会報告、討論等)



4. 主な議題等

■主な条例改正

○町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担にする条例の改正

・選挙運動用自動車借入、ビラ作成、ポスター作成の公費負担限度額を改定

(*供託金額 : 町長50万円、町議会議員15万円)

■令和3年度一般会計補正予算

○歳入歳出補正額 3147万円 ; 補正後総額 97億2558万円

◆歳入の主な補正の内訳

(3年度受入額合計 3億7010万円)

・地方消費税等交付金 7921万円

財政調整基金等繰入金 △4270万円

◆歳出の主な補正の内訳

・新型コロナワクチン接種事業費 △490万円

・ふるさと納税返礼品等費 △1047万円

・財政調整基金への積立 8964万円

·若者定住促進補助金 △62万円

· 宮原川支流等河川工事費 △1256万円

■令和4年度当初予算

○歳入歳出補下額 2億6263万円 ; 補下後総額 93億7799万円

◆歳入の主な補正の内訳

· 国庫支出金 2 1 5 0 万円

· 県支出金 7 2 9 万円

・町債 5470万円

・財政調整基金から一般会計へ △1983万円

◆歳出の主な補正の内訳

・議会中継システム更新事業 4345万円

*コミュニティバス運行事業費 1258万円

・非課税世帯等臨時特別給付金事業費 (令和3年度実績精算に伴う国への返還金)

1699万円

・百歳祝い金・百歳年金追加分 642万円

· 非課税世帯等臨時特別給付金事業費

5403万円

・子育て世帯生活支援特別給付金

(その他世帯)事業費 1449万円

· 猫去勢手術助成事業補助金 181万円

*コミュニティバス運行(オンデマンド交通)事業の概要

- ・利用者のスマートフォンまたは電話からの予約に 応じて運行する乗合型交通サービス。
- ・六郷地区を対象として、11月から翌年2月の間実証実験する。
- ・現行のコミュニティバスを活用する。
- ・既存バス停22か所に加え、19カ所を増設。
- ・総事業費は1258万円。(内県補助500万円)。



■請願

①上地区・下地区公民館内の入浴サービス再開を求める請願

②六郷の甲ニードスポーツセンターの事業継続を求める請願

■動 議 久保町長等に対する損害賠償を町が請求する件

■ 一般質問 6月議会で以下の質問を行いました。

*詳細は市川三郷町ホームページ「議会会議録」に掲載されます。

◆1.「神明の花火大会」の今後の運営形態について

Q: 長期的な運営形態見直しの基本方針は。

A: 新たに「やまなし観光推進機構理事長」の仲田道弘氏が大会会長に就任し、有益な提案を受けている。将来的には新たな実施主体へ移行し、更なる充実を図る様体制整備する。 年間を通じた花火大会の計画として、短期・中期・長期の「全体計画案」を策定する。 関係機関と協議・検討を重ね、全国・世界に向けて町の誇りとなる花火大会になり、町内経済発展に寄与する様取組む。

Q: 直近の祭り運営に関する課題と対応は。

A: 今年8月7日に通常形態での開催予定として実行委員会で検討を進めている。

*有料観覧席増席に伴う対応としては、 自然災害・感染症・雑踏対策等へのリス ク対応を協議している。特に観覧者の安 *国土交通省の「川まちづくり」事業として笛吹川 河川整備工事中。

過去実績で8844席の有料観覧席が、工事完了 後は約1万8千人弱まで収容可能になる。

今年度は、工事中であり、感染症対策から80% の入場とし、1万1030席を計画。

全確保に注力し、国土交通省の工事とは別に、町単独での入退場時の動線確保に向けて、警備員の配置計画を見直すなどの詳細を検討中。新たな状況での開催となるので、十分な想定を行い万全を期す。

堤防へ上がるスロープを現在国交省で3ヵ所建設中。町では、階段を今年度1カ所、 来年度1カ所の計2ヵ所の建設を計画中。

◆2. 町ホームページで民間グループの活動情報等の発信を

Q: 町の民間グループの活動に関する会員募集やイベント情報の周知について、「町ホームページを活用する」ことに関する検討状況は。

A: 町ホームページで、町内ボランティア団体・スポーツ少年団・音楽活動グループなど多くのホームページに「リンク集」として直接アクセスできる様(他のホームページの検索を容易する様)構築することを検討中。6月中の対応を目指している。

また、イベント情報等は、町内回覧チラシを町ホームページで紹介するなどにより、 町民への提供情報が容易に入手できる様検討している。

◆3. 市川大門中央通りの一方通行逆走防止対策

Q: 防止策として3カ所の交差点に「文字による路面表示」が追加されたが、分かり難さもあり、現在も逆走車が多発している。中央通り路面に、「矢印と制限時間」を表示するなどの効果的な逆走防止対策を。

また、通学路として使用する多くの横断歩道の白線が消えかけている。対応を。

A: さらに分かり易い表示方法について公安委員会と協議していく。 また、経年劣化した横断歩道の表示についても、公安委員会に対 し現場の確認等を依頼し、要望していく。



■ 議会「一般質問」履歴

今期の4年間の議会で、以下の一般質問を行い、町に対する提案や町の方針確認を行いました。

開催年月	質問タイトル・概要
平成30年6月	地域防災力強化に向け、家庭用防災マニュアルの全世帯への配付を
	市川大門一方通行逆走防止のための道路表示を
12月	町スポーツ関連事業の運営体制はNPO市川スポーツクラブに業務委託を
	「新町公園」について ・「新町公園」を「神明公園」に名称変更を ・新高校正門前トイレの移設を
平成31年3月	市川代官所跡地整備に関する基本事項 ・歴史的価値を活かした跡地整備を
	空き家対策として空き家対策計画策定や協議会設置の予定は
令和元年 9月	当日の
	学校法人日本体育大学との「体育・スポーツ振興に関する協定」に基づく取組みの計画は
12月	「市川三郷町のっぷい魅力化プロジェクト」
令和2年 6月	災害時の「避難所」について ・避難時の所持品 ・ペットの扱い ・非常用発電機設置計画
	中学校における部活動の活性化に向けて ・町立中学校「運動部活動方針」策定状況 ・外部指導者の活用 ・複数校での合同部活動
9月	市川大門中央通りの一方通行逆走防止対策
	災害時の「福祉避難所」の整備を
12月	町「歴史資料館」の整備を
	i f センター前県道整備時に無電柱化の実現を
令和3年 3月	代官所跡地整備の事業化に向けた取り組みの状況は
	町ホームページでの民間グループの活動情報等の発信を
9月	災害時の物的支援・人的支援受入れ「受援計画」策定の計画は ⇒ A: R4 年 9 月策定予定
	「市川手漉き和紙夢工房」の更なる活性化に向けた取り組みを
12月	広域ごみ処理施設建設に関する「連絡協議会」設置を
	町の歴史、文化の維持・整備に関する基本 的考え方について ・
	市川大門中央通りの一方通行制限時間(7 時~ 22 時を 7 時~ 20 時に)見直しを
令和4年 3月	成年年齢引下げに伴う町「成人式」の実施年齢は ⇒ A:現行 20 歳を継続
	町主催の「ふるさと四季祭り」の今後の運営形態は
6月	「神明の花火大会」の今後の運営形態は
	町ホームページで民間グループの活動情報等の発信の検討状況は
	市川大門中央通りの一方通行逆走防止対策 ・横断歩道白線の明瞭化を